

リハビリテーション学部 理学療法学科 2024 年度活動報告

(2024 年 1 月～2025 年 3 月末日)

鳥居 昭久：教授

【著書】

- 1) 相澤純也, 加賀谷善教, 鳥居昭久, 他：15レクチャーシリーズ理学療法テキストスポーツ理学療法。
中山書店。2024年4月

【学会発表】

- 1) 鳥居昭久, 高山浩久, 大友奈々美, 他：障害者スポーツセンターにおけるパラスポーツトレーナーの活動。第4回日本パラスポーツトレーナー学会学術大会（富士市）2024年11月
- 2) 鳥居昭久, 山口咲南, 橘凜：スポーツを実施している障害児の親の期待度について。第33回日本パラスポーツ学会（茨城県阿見町）2025年1月
- 3) 荒谷幸次, 岩倉瞳, 鳥居昭久, 他：パリ2024パラリンピック競技大会日本代表選手団本部トレーナー室活動報告。第4回日本パラスポーツトレーナー学会学術大会（富士市）2024年11月
- 4) 清水怜有, 鈴木章, 鳥居昭久, 他：パリ2024パラリンピック競技大会における村外サポート拠点での活動報告。第4回日本パラスポーツトレーナー学会学術大会（富士市）2024年11月
- 5) 矢作公佑, 鈴木郁美, 鳥居昭久, 他：大学連携を活かした地域ボッチャクラブチームの活動報告。第4回日本パラスポーツトレーナー学会学術大会（富士市）2024年11月

【社会貢献活動】

- 1) 日本パラスポーツ協会トレーナー部会委員（通年）
- 2) 全国パラスポーツ指導者協議会トレーナー事業部会部長（通年）
- 3) 全国パラスポーツ指導者協議会関東ブロックトレーナー部会部長（通年）
- 4) 東京都パラスポーツ指導者協議会トレーナー部会部長（通年）
- 5) 名古屋市障害者スポーツ指導者協議会トレーナー部会部員（通年）
- 6) 日本理学療法士協会パラスポーツ理学療法業務推進部会部員（通年）
- 7) 愛知県あいちトップアスリート発掘・育成・強化推進本部委員（通年）

- 8) 日本スポーツ振興センター(JSC)ハイパフォーマンススポーツセンター事業コンディショニング領域委嘱トレーナー（通年）
- 9) 名古屋市障害者スポーツ大会陸上競技の部ボランティアスタッフ（2024年5月）
- 10) 日本スポーツ振興センターパリ2024オリンピック・パラリンピック支援事業ハイパフォーマンススポーツセンター村外拠点運営スタッフ（2024年8～9月）
- 11) 日本パラリンピック委員会ジャパンライジングスタープログラム事業測定員（2024年10月）
- 12) 全国パラスポーツ指導者協議会全国研修会運営スタッフ（2024年12月）
- 13) 全国パラスポーツ指導者協議会関東ブロックトレーナー部会スタッフ（2025年2月）
- 14) 名古屋ウイメンズホイルチェアマラソン運営スタッフ（2025年3月）

【学会・研修会講師など】

- 1) 東京都障害者総合スポーツセンター事業アスリート育成教室講師（2024年6月, 11月）
- 2) 東京都障害者スポーツ協会中級パラスポーツ指導員養成講習会講師（2024年7月）
- 3) 東京都障害者総合スポーツセンター事業パラスポーツトレーナー相談担当トレーナー（2024年7月）
- 4) 日本パラスポーツ協会公認パラスポーツトレーナー養成講習会講師（2024年8月, 11月）
- 5) 東京都パラスポーツトレーニングセンター事業競技力向上プログラムスタッフ講師（2024年8月）
- 6) 日本パラスポーツ協会パラスポーツ指導員養成講習会講師（2024年8月, 9月, 11月）
- 7) 第4回日本パラスポーツトレーナー学会学術大会座長（2024年11月）

田畑 稔：教授（研究推進室長）

【著書】

- 1) 理学療法テキスト 内部障害理学療法学 循環・代謝第3版, 田畑 稔 (担当:分担執筆, 範囲:循環器疾患 (2) 虚血性心疾患 循環器疾患 (3) 心臓弁膜症, 心筋症 循環器疾患 (4) 大動脈疾患, 末梢動脈疾患 循環器理学療法の実践 (3) 回復期, 株式会社 中山書店 2024年12月 (ISBN: 9784521750101)

【学会発表】

- 1) 田畑 稔, 専門職大学における内部障害系理学療法学教育の現状と今後の取り組み, 第18回全国大学理学療法教育学会大会シンポジウム, 2025年3月29日
- 2) 田畑 稔, 左心室収縮機能が維持される慢性心不全患者における心不全再入院を予防する方法の確立, 東京保健医療専門職大学 第5回学術大会 2024年12月14日
- 3) 田畑 稔, 心不全急性増悪にて入院した高齢慢性心不全患者の入院中快適歩行速度変化量から心不全再入院を予測する精度について, 日本循環器理学療法学会第8回学術大会 2024年11月24日
- 4) 田畑 稔, 高齢HFpEF&HFREF患者の急性期心リハ中快適歩行速度増加量は, 心不全再入院予測評価指標である, 日本心臓リハビリテーション学会優秀演題セッション第9回関東甲信越支部地方会 2024年11月9日

【共同研究・競争的資金等の研究課題】

- 1) 左心室収縮機能が維持される慢性心不全患者における心不全再入院を予防する方法の確立. 日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究 (C). 2019 年 4 月より継続中

【社会貢献活動】

- 1) 江東区健康リハビリテーション事業(江東保健所)
- 2) 東京都理学療法士協会江東区支部事業: 江東区高齢者体力測定
- 3) 一般社団法人 専門職高等教育質保証機構, 評価委員
- 4) 一般社団法人 東京糖尿病療養指導士認定機構, 幹事

【学会活動】

- 1) 第30回日本心臓リハビリテーション学会学術集会 口述演題座長・ディスカッサント. 2024年7月13, 14日
- 2) 第8回日本循環器理学療法学会学術大会口述演題座長. 2024年11月23, 24日
- 3) 第30回日本心臓リハビリテーション学会学術集会演題査読委員
- 4) 第8回日本循環器理学療法学会学術大会演題査読委員

- 5) 第10回日本糖尿病理学療法学会学術大会演題査読委員
- 6) 第13回日本理学療法教育学会学術大会演題査読委員
- 7) 第11回日本予防理学療法学会学術大会演題査読委員
- 8) 第89回日本循環器学会学術集会演題査読委員.

【学会役員】

- 1) 日本心不全学会 代議員
- 2) 日本循環器学会 心不全療養指導士実務部会委員
- 3) 日本心臓リハビリテーション学会 評議員
- 4) 日本心臓リハビリテーション学会 編集委員会編集委員
- 5) 日本循環器理学療法学会 理事
- 6) 日本予防理学療法学会 評議員
- 7) 日本理学療法学会連合 編集委員会 査読委員
- 8) 日本循環器理学療法学会 第8回 学術大会準備委員
- 9) 日本循環器理学療法学会 顕彰・名誉会員選考委員会 規約検討・利益相反委員会 委員長
- 10) 日本予防理学療法学会 機関誌編集委員会 編集委員
- 11) 日本循環器理学療法学会 機関誌編集委員会 副委員長
- 12) 東京都理学療法士協会 地域活性局 区東北部・区東部ブロック部 世話人
- 13) 学校法人 敬心学園 研究審査・評価専門委員会 研究審査・評価専門委員
- 14) 東京都理学療法士協会 代議員
- 15) 日本糖尿病理学療法学会, 編集委員会 委員
- 16) 日本糖尿病理学療法学会, 研究推進委員会 (研究助成担当) 委員

安田 和弘: 教授

【論文】

- 1) 「バーチャルリアリティを活用した半側空間無視の評価・介入および自動車運転可否判断」, Journal of Clinical Rehabilitation (単著)
- 2) 「バーチャルリアリティを用いた半側空間無視の評価と介入」, 理学療法福岡 (単著)
- 3) 「環境-身体との相互作用とリハビリテーション: 感覚情報を補完するインタフェースを生態心理学から再考する」, 生態心理学研究 (共著: 筆頭), 印刷中
- 4) 「リハビリテーション場面における身体協調 - Recurrence Analysisを用いた対人インタラクション

の評価」, 人工知能 (共著)

- 5) 「半側空間無視に対する没入型バーチャルリアリティを用いた評価システムの最小可検変化量の検証」, 支援工学理学療法学会誌 (共著)
- 6) 「USN患者における頸部方向に応じた注意可能領域同定手法の構築」, LIFE2024論文集 (共著)
- 7) 「没入型VRを用いた半側空間無視評価とドライビングシミュレータを用いた運転行動評価の検討」 LIFE2024論文集 (共著)
- 8) 「Spatiotemporal response analysis to simple and complex stimuli in patients with unilateral spatial neglect: 3D verification using immersive virtual reality」, Proceeding of Annual International Conference of the IEEE Engineering in Medicine & Biology Society (EMBC2024) (共著)
- 9) 「Identification of Shape Characteristics of the Field of View in Patients with Unilateral Spatial Neglect Using Virtual Reality Environments」, Proceeding of The 2025 IEEE/SICE International Symposium on System Integration (SII2025) (共著)

【学会発表】

- 1) 第8回日本安全運転医療学会「VRを用いた空間領域評価とDS評価で顕在化した軽度半側空間無視症例の運転行動特徴との関係：事例報告」：共同演者
- 2) LIFE2024「没入型VRを用いた半側空間無視評価とドライビングシミュレータを用いた運転行動評価の検討」：共同演者
- 3) 第22回日本神経理学療法学会学術大会「脳卒中後注意障害患者に対するVRを使用した反応速度測定を試み」：共同演者
- 4) 第58回日本作業療法学会「後天性眼球運動障害に対する没入型バーチャルリアリティを用いた眼球運動直接的アプローチの効果 - ケースレポート -」：共同演者
- 5) 第8回 日本リハビリテーション医学会秋季学術集会「脳梗塞により半側身体失認を呈した患者に対するバーチャルリアリティの治療効果 - 更衣動作に着目した症例 -」：共同演者
- 6) 第13回日本支援工学理学療法学会学術集会「要介護認定を受けた高齢者に対する歩行練習中の振動触覚フィードバックシステムが歩行機能に与える治療効果」：共同演者
- 7) 第13回日本支援工学理学療法学会学術集会「生活期の下腿義足者に対する振動触覚フィードバックが歩行機能に与える影響」：共同演者
- 8) 第13回日本支援工学理学療法学会学術集会「脳卒中片麻痺患者に対する振動触覚バイオフィードバックを用いた歩行練習が歩行能力に与える効果」：共同演者

【共同研究・競争的資金等の研究課題】

- 1) 日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究 (C)：研究代表者「半側空間無視の3次元マッピング技術を用いた自動車運転可否判定モデルと介入法の構築」
- 2) 厚生労働科学研究費補助金 障害者政策総合研究事業 (身体・知的・感覚器障害分野)：研究協力者「障害者自立支援機器開発に携わる医療・福祉・工学分野の人材育成モデルの普及促進に資する研究」
- 3) 日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究 (C)：研究分担者「動的身体適応力を支える視覚的姿勢制御の解明」

【社会貢献活動】

- 1) 東京都教育庁「高校生の社会的・職業的自立支援教育プログラム評価委員会」委員
- 2) 厚生労働省「自立支援機器イノベーション人材育成事業評価委員会」委員
- 3) 厚生労働省「障害者自立支援機器等開発評価委員会」委員
- 4) 日本支援工学理学療法学会 評議員
- 5) NPO日本ロボットリハビリテーション・ケア研究会 世話人
- 6) 日本バイオメカニズム学会 理事

【学会・研修会講師など】

- 1) 第8回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会：教育講演講師
- 2) 第33回福岡県理学療法士学会：シンポジスト
- 3) 第14回日本支援工学理学療法学会先端技術フォーラム：シンポジウム企画者 (座長)
- 4) LIFE2024：企画セッション (座長)
- 5) 東京都立大学プレミアムカレッジ：講師

丸山 陽介：教授

【論文 (欧文)】

- 1) Yosuke Maruyama, Katsutoshi Itsukaichi, Naoya Hoshikawa, Takayuki Nakagomi, Tomohiro Matsuyama, Hiroyuki Sasaki: Development of a novel evaluation method by mathematical anatomy for foot bone alignment displacement using x-ray radiographs. PLoS One. 2025 Feb 6;20(2).

【論文 (和文)】

- 1) 丸山陽介, 岩本浩二, 海野俊平, 大武聖, 中村泰規, 五嶋裕子, 重國宏次, 武井圭一, 清宮清美：入学当初の基礎医学科目の理解度が低い学生に対する学修支援システム導入の試み. 東京保健医療専門職大学紀要, 2025年
- 2) 大武聖, 丸山陽介, 岩本浩二, 海野俊平, 中村泰

規, 五嶋裕子, 重國宏次, 武井圭一, 清宮清美: 基礎医学科目の理解度が低い学生に対する学修支援システム導入の短期効果. 東京保健医療専門職大学紀要, 2025年

【著書】

- 1) シンプル理学療法シリーズ 義肢装具学テキスト 改訂第4版, 南江堂, 2025年2月, 「17 切断部位と切断術」を担当

【学会発表】

- 1) 丸山陽介, 岩本浩二, 海野俊平, 大武聖, 中村泰規, 五嶋裕子, 重國宏次, 武井圭一, 清宮清美: 入学当初の基礎医学科目の理解度が低い学生に対する学修支援システム導入の試み. 東京保健医療専門職大学第5回学術大会, 2024年12月
- 2) 大武聖, 丸山陽介, 岩本浩二, 海野俊平, 中村泰規, 五嶋裕子, 重國宏次, 武井圭一, 清宮清美: 基礎医学科目の理解度が低い学生に対する学修支援システム導入の短期効果. 東京保健医療専門職大学第5回学術大会, 2024年12月

【社会貢献活動】

- 1) 第12回日本運動器理学療法学会学術大会 演題査読
- 2) 第29回日本基礎理学療法学会学術大会 演題査読
- 3) 第7回日本理学療法管理学会学術大会 演題査読
- 4) 第13回日本支援工理学療法学会学術大会 演題査読

【学会・研修会講師など】

- 1) 2023年度(切断)認定理学療法士臨床認定カリキュラム講師(4コマ), 帝京大学医学部附属病院, 2024年2月
- 2) 健康講座講師, 主催: 医療法人社団田島厚生会, 会場: 神谷ふれあい館(東京都北区), 内容: 100歳まで歩くために知っておきたいことー食事編ー, 2024年6月
- 3) 健康講座講師, 主催: 医療法人社団田島厚生会, 会場: 富士自治会会館(東京都北区), 内容: 転倒と予防体操, 2024年8月
- 4) 健康講座講師, 主催: 医療法人社団田島厚生会, 会場: 北とぴあ(東京都北区), 内容: 肩・股・膝関節のトレーニング, 2024年9月
- 5) 2024年度(切断)認定理学療法士臨床認定カリキュラム講師(4コマ), 帝京大学医学部附属病院, 2025年1月
- 6) 健康講座講師, 主催: 医療法人社団田島厚生会, 会場: 東十条公民館(東京都北区), 内容: 骨折を予防するためにー転倒と予防体操ー, 2025年2月
- 7) 健康講座講師, 主催: 医療法人社団田島厚生会, 会場: 浮間町会館(東京都北区), 内容:

認知症のこと知っていますか, 2025年2月

武井 圭一: 准教授

【論文】

- 1) 森田新平, 武井圭一, 稲生実枝, 谷 直明: COVID-19禍における地域在住高齢者の身体的・社会的フレイル, 身体機能, 活動に関する予備的研究ー介護予防教室の参加者の半年間の変化ー. 理学療法ー臨床・研究・教育 (in press)
- 2) 森本晃司, 畠山久司, 大塚幸永, 小野寺哲夫, 武井圭一: 理学療法・作業療法養成課程を有する専門職大学の認知度の調査ー入学時学生アンケートによる実態調査ー. リハビリテーション教育研究. 2024年7月
- 3) 小野寺哲夫, 畠山久司, 大塚幸永, 森本晃司, 武井圭一: 医療系専門職大学における1, 2年制の学年末学生アンケートから見えてきた経時的変化についてーLysgaardのUカーブ仮説からの検討ー. リハビリテーション教育研究. 2024年7月

【社会貢献活動】

- 1) 臨床実習指導者講習会 講師
- 2) 江東区連携事業 認知症カフェ「eスポーツで認知症を予防しよう」(2025年1月) 講師
- 3) 敬心学園 敬心ジャーナル査読委員

海野 俊平: 准教授

【論文】

- 1) 丸山陽介, 岩本浩二, 海野俊平, 大武聖, 中村泰規, 五嶋裕子, 重國宏次, 武井圭一, 清宮清美: 入学当初の基礎医学科目の理解度が低い学生に対する学修支援システム導入の試み. 東京保健医療専門職大学紀要, 2025年
- 2) 大武聖, 丸山陽介, 岩本浩二, 海野俊平, 中村泰規, 五嶋裕子, 重國宏次, 武井圭一, 清宮清美: 基礎医学科目の理解度が低い学生に対する学修支援システム導入の短期効果. 東京保健医療専門職大学紀要, 2025年

【学会発表】

- 1) 丸山陽介, 岩本浩二, 海野俊平, 大武聖, 中村泰規, 五嶋裕子, 重國宏次, 武井圭一, 清宮清美: 入学当初の基礎医学科目の理解度が低い学生に対する学修支援システム導入の試み. 東京保健医療専門職大学第5回学術大会, 2024年12月
- 2) 大武聖, 丸山陽介, 岩本浩二, 海野俊平, 中村泰規, 五嶋裕子, 重國宏次, 武井圭一, 清宮清美: 基礎医学科目の理解度が低い学生に対する学修支援システム導入の短期効果. 東京保健医療専門職大学第5回学術大会, 2024年12月

富田 義人：准教授

【論文】

- 1) Masahiro Suiko, Satoshi Mizukami, Kazuhiko Arima, Hiroki Nakashima, Takayuki Nishimura, Yoshihito Tomita, Yasuyo Abe, Natsumi Tanaka, Yuzo Honda, Michiko Kojima, Tetsuji Okawachi, Maiko Hasegawa, Youko Sou, Ritsu Tsujimoto, Mitsuo Kanagae, Makoto Osaki, K, Association between physical performance and bone mass in community-dwelling postmenopausal Japanese women: The Unzen study., PLoS ONE, 19 (1), e0296457~, 2024
- 2) 川原洋一, 富田義人, 水上諭, 金ヶ江光生, 新型コロナウイルス感染症影響下における理学介護学生の主観的幸福度の関連要因, 理学療法教育, 4 (1), 31~37, 2024
- 3) 富田義人, 斎藤久恵, 重國宏次, 井上雅子, 平川陽子, 発達上の特性を有する学生における身体活動量・睡眠時間と精神的健康度について pilot study, 東京保健医療専門職大学紀要, 4 (1), 9~14, 2024

【学会発表】

- 1) Tomita Yoshihito, Nishimura Takayuki, LOH Ping Yeap, NG Ted K. S., Maeda Takafumi, Association between Urinary Pentosidine and muscle mass among young male university students: A Preliminary study, 23rd Congress of the European Anthropol, 20240905
- 2) 富田 義人, 金ヶ江 光生, 川原 洋一, 水上諭, 五十嵐 広明, 千葉 憲哉, 肩関節周囲筋のフルデオキシグルコース (18 F-FDG) 集積と結髪・結帯動作困難との関連, 第3回日本老年療学会学術集会, 20240803

【共同研究・競争的資金等の研究課題】

- 1) 文部科学省科学研究費（若手研究）, 骨・関節疾患や痛み部位を考慮したサルコペニア発生の多様性の解明, 代表, 2023 年~2027 年
- 2) 文部科学省科学研究費（基盤 C）, 脂肪組織・骨格筋の量と各組織由来の生理活性物質の両面から解明する骨量調整機構, 分担, 2024 年~2028 年

【社会貢献活動】

- 1) 東京新聞 東京ヘルスケアメイツ事業, 2025/2/9
- 2) 古石場図書館, 図書館での出前講義, 2024/11/24

3)江東区アダプトプログラム

【学会・研修会講師など】

- 1) 日本生理人類学会 代議員, 和文雑誌編集員
- 2) 日本老年療学会 教育委員
- 3) 第 59 回日本理学療法学術研修大会でのファシリテーター, 東京国際フォーラム, 2024/6/30

大武 聖：准教授

【論文】

- 1) 大武聖, 丸山陽介, 岩本浩二, 海野俊平, 中村泰規, 五嶋裕子, 重國宏次, 武井圭一, 清宮清美: 基礎医学科目の理解度が低い学生に対する学修支援システム導入の短期効果. 東京保健医療専門職大学紀要, 2025 年
- 2) 丸山陽介, 岩本浩二, 海野俊平, 大武聖, 中村泰規, 五嶋裕子, 重國宏次, 武井圭一, 清宮清美: 入学当初の基礎医学科目の理解度が低い学生に対する学修支援システム導入の試み. 東京保健医療専門職大学紀要, 2025 年

【学会発表】

- 1) 深川翔平, 多田英生, 土谷美耶子, 木梨貴弘, 藤森悠, 有馬佳奈, 大武聖: 当院の外来心不全患者における生活空間の広がりに関連する因子の検討. 第30回日本心臓リハビリテーション学会学術集会, 2024年7月
- 2) SATOSHI OTAKE, TAKAYOSHI SAITO, KEISUKE SUZUKI, MASAFUMI ITOKAZU: Relationship between the type of audiovisual stimulation added to bicycle ergometer exercise and autonomic nervous system activity. The 36th International Meeting of Physical Therapy Science in Korea, 2024年9月
- 3) 大武聖, 鈴木啓介, 糸数昌史: 視聴覚刺激を付加した有酸素運動による心的負担の軽減効果, 第10回日本糖尿病理学療法学会学術大会, 2024年9月
- 4) 大武聖, 丸山陽介, 岩本浩二, 海野俊平, 中村泰規, 五嶋裕子, 重國宏次, 武井圭一, 清宮清美: 基礎医学科目の理解度が低い学生に対する学修支援システム導入の短期効果. 東京保健医療専門職大学第5回学術大会, 2024年12月
- 5) 丸山陽介, 岩本浩二, 海野俊平, 大武聖, 中村泰規, 五嶋裕子, 重國宏次, 武井圭一, 清宮清美: 入学当初の基礎医学科目の理解度が低い学生に対する学修支援システム導入の試み. 東京保健医療専門職大学第5回学術大会, 2024年12月

【共同研究・競争的資金等の研究課題】

- 1) 大武聖: 自転車エルゴメーター駆動に視聴覚刺激を付加した運動プログラムの効果検証. 日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C)

基盤研究(C) 2022年4月 - 2026年3月

【社会貢献活動】

- 1) 日本糖尿病理学療法学会 評議員
- 2) 日本糖尿病理学療法学会研究推進委員会 委員
- 3) 日本がん・リンパ浮腫理学療法学会 評議員
- 4) 第11回日本予防理学療法学会学術大会 学会準備委員
- 5) 第12回日本筋骨格系徒手理学療法研究会学術大会 学会準備委員
- 6) 第14回日本理学療法教育学会学術大会 学会準備委員

加藤 剛平：准教授

【論文】

- 1) 加藤剛平：がん患者の治療と仕事の両立支援とリハビリテーションスタッフの役割について. 日本理学療法士協会雑誌 Up to Date 2(2) 92-97, 2024年5月
- 2) Gohei Kato, Tomoyuki Arai, Yasuhiro Morita, Yu Inoue, Shogo Hiragami, Hiroaki Fujita: Association between social interaction, frequency of going outdoors and neighborhood built environments among community-dwelling older adults in Japan. Japanese Journal of Community-based Comprehensive Physical Therapy 4(1) 10-17, 2024年9月

【学会発表】

- 1) 内間康知, 加藤剛平, 松坂利之：職場における健康測定一骨密度・体組成測定と運動習慣等との関連について一. 第11回日本予防理学療法学術大会, 2024年11月
- 2) 井上優, 加藤剛平, 倉地洋輔：通いの場を利用する前期および後期高齢者の効用値：男女別の基準範囲の検討. 第11回日本予防理学療法学術大会, 2024年11月
- 3) 内間康知, 加藤剛平：女性勤労者の身体症状（腰痛・肩こり・むくみ）と体組成や業務内容、運動習慣との関連性について. 第7回 日本産業理学療法研究会, 2024年11月

【共同研究・競争的資金等の研究課題】

- 1) 文部科学省科学研究費基盤研究C：ICTを導入したハイブリッド型支援のフレイル予防の有効性と社会インパクトの評価（分担）
- 2) 文部科学省科学研究費基盤研究C：ポストコロナ社会を見据えた地域高齢者の生活関連活動の実態と関連因子の解明（分担）

【社会貢献活動】

- 1) Wolters Kluwer Health, Medicine®, Academic Editor
 - 2) 一般社団法人 日本理学療法学会連合, 理学療法/Physical Therapy Research, 編集委員
 - 3) 江東区 福祉部介護保険課在宅支援係 地域リハビリテーション相談員
 - 4) 日本産業理学療法研究会 評議員
- 【学会・研修会講師など】
- 1) 加藤剛平：「イオン就労支援事業」の社会的インパクト分析. 第11回日本予防理学療法学術大会, シンポジスト, 2024年11月

大矢 暢久：講師

【社会貢献活動】

- 1) 江東区塩浜長寿サポートセンターでの体力測定会（4回；9月11日, 11月6日, 1月31日, 3月12日）
- 【学会・研修会講師など】
- 1) 日本物理療学会査読委員
 - 2) 日本物理療法研究会選挙管理委員長

田中 直樹：講師

【論文】

- 1) 田中直樹：歩行感覚提示装置によるロボットアシスト歩行が脳卒中患者の脳内血液酸素動態に与える影響. 東京保健医療専門職大学紀要4(1), 1-8, 2024

【学会発表】

- 1) 田中直樹, 矢野博明：回復期脳卒中患者に対する歩行感覚提示装置を用いた歩行トレーニングの効果検証. 第43回関東甲信越ブロック理学療法士学会. 2024年10月. 千葉県

【共同研究・競争的資金等の研究課題】

- 1) 田中直樹, 矢野博明：ロボットアシスト歩行リハビリテーションの歩行回復機序の解明. 日本学術振興会科学研究費助成事業. 基盤研究(C)2023年度より進行中

【社会貢献活動】

- 1) 東京都理学療法士協会 卒前教育委員会

杉山 真理：講師

【著書】

- 1) 杉山真理：車椅子アスリート支援. 坐骨部褥瘡の予防とケアのための車椅子シーティングのテクニック. WOC Nursing. 2024 :115.
- 2) 杉山真理：パラスポーツへ関わるきっかけと支援の実際. リハビリテーション・エンジニアリング. 2025 : 40

【学会発表】

- 1) Mari Sugiyama, Yorimitsu Furukawa
Effects of Skeletal Muscle Electrical Stimulation on Physical Exercise Difficulties - From the Perspective of Alternative Means of Exercise. The 18th World Congress of the International Society of Physical and Rehabilitation Medicine (ISPRM) .Sydney, 1st – 6th June 2024
- 2) Mari Sugiyama, Yorimitsu Furukawa, Nami Shida, Takashi Handa, Ariaki Higashi Trial of markerless motion capture system for young and talented para-athletes with spine deformities. 8th European Seating Symposium.Ireland Dublin, 19-21 June 2024
- 3) 杉山真理, 古川順光. 感覚障害を有する片麻痺者の骨格筋電気刺激強度の設定方法の検討：日本物理療法合同学会大会2024. 2024. 1

【共同研究・競争的資金等の研究課題】

- 1) 令和6年度国庫補助金 障害者スポーツ振興事業費調査研究事業. 全国障害者スポーツ大会 スラローム競技における電動車いすの速度と競技結果に関する検証調査

【社会貢献活動】

- 1) 一般社団法人日本支援工理学療法学会 理事
- 2) 公益社団法人日本理学療法士協会 パラスポーツ理学療法業務推進事業運営部会 部会員
- 3) 日本パラスポーツトレーナー学会 事務局
- 4) 日本パラスポーツ協会 技術委員会 委員

五嶋 裕子：講師

【学会発表】

- 1) 堤真妃, 齊藤琴子, 五嶋裕子：音楽療法が心理的健康へ与える影響から受動と能動による比較～. 第61回日本リハビリテーション医学会学術集会, 2024年6月
- 2) 猪股英輔, 五嶋裕子, 齋藤久恵, 坂本俊夫, 平野夏子：認知症高齢者のウェルビーイングと交流活動実施者の態度に関する研究, TPU学術大会, 2024年12月
- 3) 齊藤琴子, 丁子雄希, 五嶋裕子, 百瀬結南：モーションキャプチャーを用いた箸の形状の差異による把持位置と操作効率の変化, 第10回日本栄養・嚥下理学療法学会学術大会, 2024年7月
- 4) 猪股英輔, 坂本俊夫, 五嶋裕子, 齋藤久恵, 平野夏子：アルツハイマー型認知症高齢者に対する 交流活動実施者の態度がおよぼす影響 笑顔の表出と社会的交流技能を指標とした シングルケーススタディ. TPU学術大会, 2024年12月
- 5) 大武聖・丸山陽介・岩本浩二・海野俊平・中村泰規・五嶋裕子・重國宏次・武井圭一・清宮清美:基礎医学科目の理解度が低い学生に対する学修支援システム導入の短期効果. TPU学術大会, 2024年12月
- 6) 丸山陽介・岩本浩二・海野俊平・大武聖・中村

泰規・五嶋裕子・重國宏次・武井圭一・清宮清美：入学当初の基礎医学科目の理解度が低い学生に対する学修支援システム導入の試み, TPU学術大会, 2024年12月

【社会貢献活動】

- 1) 第14回日本理学療法教育学会学術大会 準備委員・学術局長
- 2) リハビリテーションリサーチメソッド研究会 理事
- 3) 湘南医療大学 保健医療学部 リハビリテーション学科 理学療法学専攻 統計学 非常勤講師
- 4) 東京都理学療法士協会 臨床実習指導者講習会 協議会委員
- 5) 江東区連携事業 認知症カフェ事業 ワーキンググループ
- 6) 敬心学園 敬心ジャーナル編集委員

【学会・研修会講師など】

- 1) 臨床実習指導者講習会 講師・世話人
 - ・杏林大学 講師 2024 年 2 月
 - ・東京保健医療専門職大学 講師 2024 年 7 月
 - ・杏林大学 講師 2024 年 7 月
 - ・杏林大学 世話人・講師 2025 年 2 月

重國 宏次：講師

【論文】

- 1) 富田義人, 斎藤久恵, 重國宏次, 井上雅子, 平川陽子, 発達上の特性を有する学生における身体活動量・睡眠時間と精神的健康度について pilot study, 東京保健医療専門職大学紀要, 4 (1), 9～14, 2024

【学会発表】

- 1) 大武聖・丸山陽介・岩本浩二・海野俊平・中村泰規・五嶋裕子・重國宏次・武井圭一・清宮清美:基礎医学科目の理解度が低い学生に対する学修支援システム導入の短期効果. TPU 学術大会, 2024 年 12 月
- 2) 丸山陽介・岩本浩二・海野俊平・大武聖・中村泰規・五嶋裕子・重國宏次・武井圭一・清宮清美：入学当初の基礎医学科目の理解度が低い学生に対する学修支援システム導入の試み, TPU 学術大会, 2024 年 12 月

【社会貢献活動】

- 1) 江東区介護予防給付費等の支給に関する審査会 委員

【学会・研修会講師など】

- 1) 東京都理学療法士会主催 LGBTQ+セミナー講師

森本 晃司：講師

【共同研究・競争的資金等の研究課題】

- 1) 運動療法としてのピラティスエクササイズの効果
- 2) Asia Rugby Sevens Seriesにおけるインジャリー

サーベイランス研究

- 3) Asia Rugby U19s Men Championship におけるイン
ジャーサーベイランス研究

【社会貢献活動】

- 1) 日本パラスポーツトレーナー学会 事務局
- 2) ASIA Rugby Injury Surveillance Study Project
Member
- 3) 流通経済大学ラグビー部 メディカルアドバイザー
- 4) 都立東高校サッカー部 メディカルトレーナー
- 5) 東京農大二高ラグビー部 メディカルアドバイザー

【学会・研修会講師など】

- 1) ぐんまスポーツ整形外科勉強会 講師「膝関節
疾患のリハビリテーション」
- 2) 牛込第二中学校 模擬授業講師「中学生の今、
必要な運動と健康づくりについて」
- 3) 深川第八中学校 模擬授業講師「中学生の今、
必要な運動と健康づくりについて」
- 4) 都立松原高校 模擬授業講師「効率的なストレ
ッチの方法について」
- 5) GOLD'S GYM社員向け講習会 講師

中村 泰規：講師

【学会発表】

- 1) 大武聖・丸山陽介・岩本浩二・海野俊平・中村
泰規・五嶋裕子・重國宏次・武井圭一・清宮清
美, 入学当初の基礎医学科目の理解度が低い学生
に対する学修支援システム導入の試み, 東京保健
医療専門職大学 第5回学術大会 2024年12月
14日

【社会貢献活動】

- 1) QLC プロデュース株式会社 顧問
- 2) 公益社団法人 QLC 高齢社会研究所 理事

有菌 暢子：講師

【社会貢献活動】

- ・中野区登録手話通訳者及び東京手話通訳等派遣セン
ター登録手話通訳者 稼働件数280件
- ・聴覚障害者地域活動支援センター さくらんぼ支援
員
- ・NPO法人かるがもの会(聴覚障害ヘルパーの会)監
事
- ・一般社団法人日本手話通訳士協会 学会研究委員

【研修会講師など】

- ・中野区登録手話通訳者研修会講師
- ・港区手話講習会特別講演講師

